

INON

イン SD マウントベース UWH1

イン製品のお買い上げ、誠に有難う御座います。

イン SD マウントベース UWH1 は、ソニー社の 4K アクションカム「FDR-X3000/X3000R」及び「HDR-AS300/AS300R」の純正ハウジング「MPK-UWH1」に、弊社の SD マウントレンズ やモーターハウジング、アーム等を取り付け可能とする、デジタルカメラシステムのコアパーツ、マルチパーパスベースです。

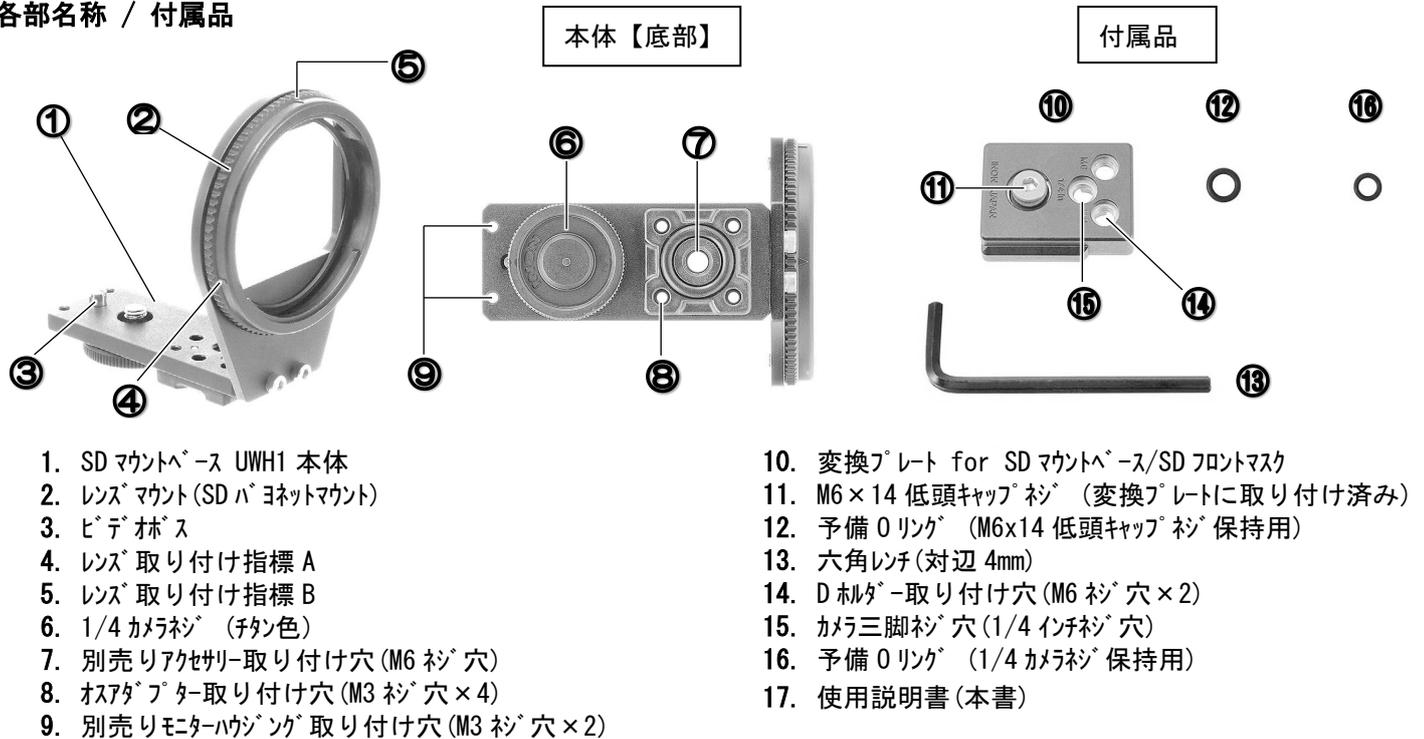
△ご使用になる前の注意

純正ハウジング「MPK-UWH1」は、下位機種『HDR-AS50』の収納にも対応していますが、カメラレンズが FDR-X3000 / HDR-AS300 より上側にあると思われるため、弊社アタッチメントレンズは対応しません。

製品の主な特徴

- アタッチメントレンズ 取り付け部規格には、パネット方式のイン SD マウントを装備。
アクションカメラ専用設計の、イン水中セミフィッシュアイコンバージョンレンズ「UFL-G140 SD」(*1)、及び水中ワイドクロスアップレンズ「UCL-G165 SD」(*1)を、簡便/迅速に着脱、確実に固定出来ます。勿論、アタッチメントレンズを取り外した状態でのご使用も可能です。(*2)
- 本製品の底部に、弊社「ダイレクトベース III」「Z ジョイント」「Z アダプター MV」が取り付け可能。
- 付属品の変換プレートを取り付けることにより、「D ねじ」を右手側/左手側のいずれかに取り付け可能。
また、カメラ三脚ねじ穴(1/4 インチ)があるので、一脚や三脚を使っての撮影も可能です。
- 別売オプションのオアダプター(税別¥800)を底部に取り付けることにより、GoPro 規格のマウント等が使用可能になります。
- 別売オプションの「モーターハウジング for LVR3」を取り付けることにより、ライブビューリモコン『RM-LVR3』(*3)が水中で使用可能になります。

各部名称 / 付属品



対応カメラ/ハウジング : カメラ : ソニー「FDR-X3000/X3000R」「HDR-AS300/AS300R」 ハウジング : ソニー「MPK-UWH1」
(2017年3月現在)

- 取り付け対応レンズ : SD マウントレンズ
及び、専用オプション (2017年3月現在)
- イン 水中セミフィッシュアイコンバージョンレンズ「UFL-G140 SD」(*1)
 - イン 水中ワイドクロスアップレンズ「UCL-G165 SD」(*1)
 - ・ 本製品[底部]に接続可能なパーツ類
 - イン「ダイレクトベース III」「Z ジョイント」「Z アダプター MV」
 - ・ 本製品[底部]に付属品「変換プレート」を介して接続可能なパーツ類
 - イン「D ねじ」(M6 ねじ 穴 x2 を利用)
 - 市販の一脚や三脚(1/4 インチねじ 穴を利用)

- ・ 本製品[底部]に別売オプション「アダプター」を介して接続可能なパーツ類
 - GoPro 規格の他社マウント等
- ・ 本製品に接続可能な専用オプション
 - イン「モニターハウジング for LVR3」
 - *1: 「UFL-G140 SD」と「UCL-G165 SD」は、水中専用設計です。陸上では使用出来ません。
 - *2: 陸上にてご使用の場合には、アタッチメントレンズを使用しない状態であっても、画像がケラれます（水中使用時のケラはありません）。
 - *3: 対応するカメラのライブビューリモコンキットにのみ付属している製品です。

「SD マウントベース」の装着方法：

- カメラ本体の取扱説明書に従い、ハウジング「MPK-UWH1」に、カメラ本体をセットして下さい。
- ハウジングのケースカバーの上部角と、SD マウントベースの開口部の上部角を密着させます。
- SD マウントベース本体の「ビデオポート」に、ハウジング本体の「ボス穴」を合わせながら、ハウジング本体を下げます。
- 1/4カメラネジをねじ込んで固定します。



各種アクセサリの取り付け方法：

「ダイレクトベース III」「Zジョイント」「Zアダプター-MV」の取り付け方法

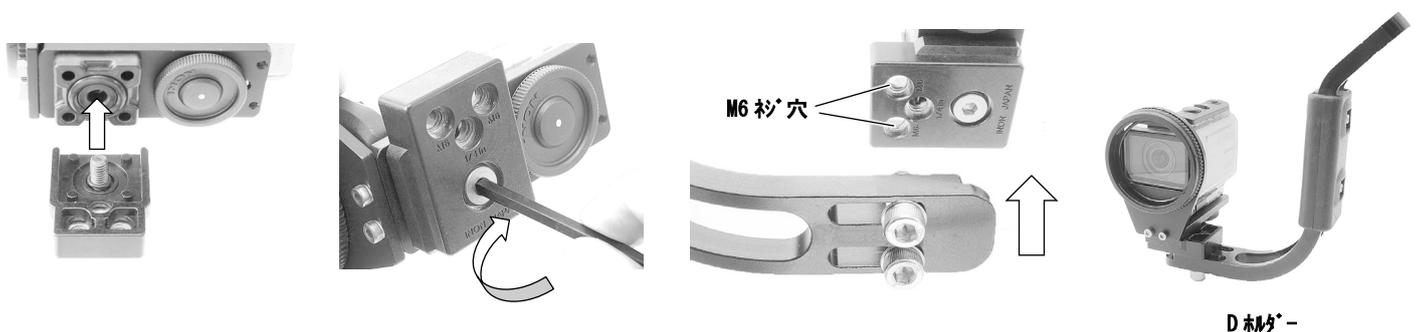
SD マウントベース底部の “M6 ねじ穴” を利用して直接、取り付け可能です。



「変換プレート(付属品)」を介しての「Dホルダー」の取り付け方法

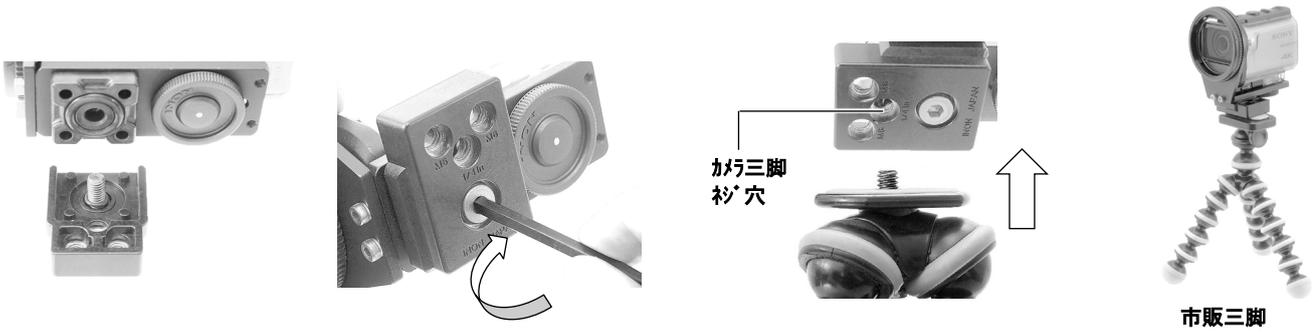
付属の「変換プレート」に取り付けられた M6 ねじを、SD マウントベース底部の M6 ねじ穴に合わせ、六角レンチ(対辺 4mm)でしっかりと固定します。変換プレートの 2 箇所 “M6 ねじ穴” を利用して、Dホルダーを取り付け可能です。

※変換プレートを取り付ける向きを変えることによって、Dホルダーを右手側/左手側のいずれかに取り付けることができます。



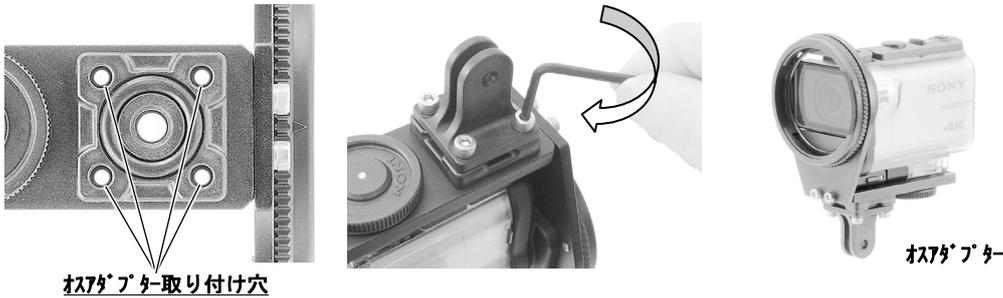
「変換プレート(付属品)」を介しての「一脚」「三脚」等の取り付け方法

付属の「変換プレート」に取り付けられた M6 ねじを、SD マウントベース底部の M6 ねじ穴に合わせ六角レンチ(対辺 4mm)でしっかりと固定します。変換プレートの「カメラ三脚ねじ穴」(1/4 インチ)を利用して、底面へ三脚等を取り付け可能です。



「アダプター(別売オプション)」の取り付け方法

SD マウントベース底部 4 箇所「アダプター取り付け穴」に、取り付けねじ 4 本を使ってアダプター(別売オプション)を六角レンチ(対辺 2.5mm)で固定して下さい。



「モニターハウジング for LVR3(別売オプション)」の取り付け方法

「モニターハウジング for LVR3」に付属の使用説明書をご確認下さい。

- メンテナンスについて :
- ・ アダプター、ベース等のキャップねじをマウントベース本体/変換プレートにねじ込む際は、塩錆み防止の為、グリスをねじ先端に薄く塗布してから、ねじ締めを行って下さい。
 - ・ ご使用後は真水で水洗いを行い塩分等の汚れを取り除いた後、直射日光の当たらない、風通しの良い場所に置き、よく乾燥させて下さい。
変形や破損の原因になる為、火や熱などに直接当てないで下さい。
 - ・ お手入れの際、アルコールやベンジン、シンナーなどの有機溶剤や、防錆剤、潤滑剤、艶出し剤、洗剤(特にアルカリ性洗剤)などの油脂/化学薬品を使用しないで下さい。本製品の構成部品には、上記物質に触れると溶けたり、脆くなったりといった変化が起こるものがあります。
 - ・ 一週間以上ご使用にならない時には、カメラ本体から SD マウントベースを取り外し保管して下さい。長時間取り付けられた状態で保管すると、取り付け対応製品に持続的に力が加わり、変形/破損等が生じる恐れがあります。

- 使用上の注意 :
- ・ 純正ハウジングにマウントベース本体が装着された状態で、カメラ本体の取り出しは出来ません。カメラのバッテリー交換やメモリーカードの取り外し等をする場合は、ハウジング本体からマウントベースを取り外して下さい。
 - ・ 本製品の取り付け作業等(以下、「当作業等」)は、カメラの製造元が関知している物ではありません。「当作業等」についてのご質問、お問合せ等は、決してカメラの製造元に行わないで下さい。同様の理由により、「当作業等」を行う場合、お客様ご自身が全ての責任を負う必要がある事をご確認下さい。
 - ・ 万一、「当作業等」を行う事によって不具合(カメラ本体、カメラ付属品の不具合等)が生じた場合、弊社は一切、その責任を負いかねます。
 - ・ 万一、「当作業等」を行う事によって浸水等の不具合が生じ、この不具合に起因する、付随的損害(撮影に要した諸費用及び撮影により得べかりし利益の喪失等)が発生した場合においても、弊社は一切、その責任を負いかねます。
 - ・ 以上の注意事項、及び補償条項について、ご納得頂けない場合には、「当作業等」を行わないで下さい。未使用の場合に限り、関連製品の返品を受け付けます。詳細につきましては、弊社までお問合せ下さい。

- オプションについて :
- ・ モニターハウジング for LVR3 ¥23,000-(税抜)
本製品が対応するカメラ『FDR-X3000R』/『HDR-AS300R』に付属のライブビューレモン『RM-LVR3』専用のモニターハウジングです。本製品に固定することで、水中で液晶モニターを使用することが可能になります。



- 水中セミフィッシュアイコンパージョンス UFL-G140 SD ¥39,000-(税抜)
 本製品に取り付け可能な、水中専用のセミフィッシュアイコンパージョンスです。水中では極端に狭くなるアクションカメラの画角を、およそ『水中140°』まで広げ、超広角セミフィッシュアイ撮影を可能とします。また、最短撮影距離も短縮されるので、被写体の数cm前まで接近したダイミツな撮影が可能です。


- 水中ワイドクロスアップレンズ UCL-G165 SD ¥23,000-(税抜)
 本製品に取り付け可能な、水中専用のワイド系クロスアップレンズです。最短撮影距離を大幅に短縮し、超近接撮影/高倍率撮影を可能とします。水中では狭くなるアクションカメラ画角を、およそ『水中110°』に広げて、汎用のクロスアップレンズでは実現できない被写界深度を確保しています。


- ダイレクトベースIII ¥1,800-(税抜)
 本製品の底部に取り付け可能な、ボールジョイントのアダプターです。ダイレクトベースIIIを本製品に取り付ける事により、ボール部を別売のクランプで固定し、様々なアームシステムへ展開出来ます。


- Zアダプター-MV ¥1,800-(税抜)
 本製品の底部に取り付け可能な、ボールジョイントのアダプターです。本製品への取り付けには蝶ネを使っているため、蝶ネを緩めて回転させ、ボール取り付け角度を変える事が可能です。プラスチック製のボール部を採用する事で、「クランプ III」を緩めなくても、適度なフリクションで方向の調節が行えます。


- Zジョイント ¥1,500-(税抜)
 本製品の底部に取り付けることで、本製品を「YISアダプター」互換アームを有する製品(「シューベース」「Dホルダー」「YISアダプター-MV」等)に取り付け可能とするジョイントパーツです。


- Dホルダー ¥4,000-(税抜)
 本製品の2方向(左右)のいずれかに取り付け可能なグリップホルダーです。片手での保持がしやすくなる他、対応するインンのアームシステム製品を追加することによって、LEDライトの増設など、用途に合わせたシステムアップが可能です。


- GoPro規格 for SDマウントベース ¥800-(税抜)
 本製品の底部に取り付けることで、GoPro規格の他社マウント等が使用可能になります。


- 変換プレート for SDマウントベース [保守部品] ¥1,000-(税抜)
 付属品画像中、⑨⑩⑪⑫のセットです。



インノ SDマウントベース 主要性能 [*1]	
名称	SDマウントベース UWH1
寸法(※突起部を含む)	65.4mm(幅) × 88.0mm(高さ) × 83.6mm(奥行)
本体重量	70g(陸上) / 約40g(水中)
本体材質 / 表面処理	耐蝕アルミ合金 / 硬質黒アルマイト、POM 等

*1 性能、価格等、予告なしに変更する場合があります。予めご了承下さい。
 *2 本書内に記載されている全てのブランド名、商品名及び機能名は、各メーカーの商標または登録商標です。